

科目名	家事生活支援技術(被服)【介護福祉コース】					開講 キャンパス	神 埼
担当者	竹 下 友 子						
開講年次	3	開講期	後期	単位数	1	必修・選択	必 修 (介護)
授業の概要 及びねらい	[授業の目的・ねらい] 介護福祉士として、自立に向けた家事の介護が安全に提供できる技術や知識について習得する。						
授業の 到達目標	①知識・理解 被服実習の基礎知識を理解することができる。 ②思考・判断 生活支援の立場から素材や形を決定することができる。 ③関心・意欲 意欲的に実習を行うことができる。 ④態度 真面目に取り組むことができる。 ⑤技能・表現 衣生活における技術と表現力を身につける。						
学習方法	演習						
テキスト及 び参考書等	適宜、資料を配布する。						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験						0	
小テスト等						0	
宿題・授業外レポート	◎					30	
授業態度			◎			10	
受講者の発表						0	
授業への参加度			◎			10	
その他						50	
合計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画 (学習内容・キーワードとスケジュール)							
第 1 週	生活支援のための衣生活技術の習得						
第 2 週	実習 (エプロンの製作)						
第 3 週	実習 (エプロンの製作)						
第 4 週	実習 (エプロンの製作)						
第 5 週	実習とまとめ						
第 6 週							
第 7 週							
第 8 週							
第 9 週							
第 10 週							
第 11 週							
第 12 週							
第 13 週							
第 14 週							
第 15 週							
第 16 週							
備考	家事生活支援技術 (調理) と併せて履修をすること						